

# 平成 29 年度 がんと共に生きるコース、がん患者サロンのお知らせ

緩和ケア認定看護師 大島 佐和子



1月号で紹介しました「がんと共に生きる」「がん患者サロン」の平成29年度の予定が決まりましたので、お知らせいたします。会場等まだ決定していない部分がありますので、決定次第病院に設置してあります案内用紙、ホームページでご案内いたします。

## がんと共に生きるコース 時間：14時～15時30分 会場：3階会議室1

日付	テーマ	ミニ講義担当
5月11日(木)	がんの現状	がん看護専門看護師
6月8日(木)	がんの治療と副作用対策(抗がん剤治療を中心に)	がん化学療法認定看護師
7月13日(木)	がんと生活	がん性疼痛看護認定看護師

## がんと共に生きるコース 乳がん 時間：14時～15時30分 会場：調整中

日付	テーマ	ミニ講義担当
10月12日(木)	乳がんの現状	緩和ケア認定看護師
11月9日(木)	乳がんの治療と副作用対策(抗がん剤治療を中心に)	がん化学療法看護認定看護師
12月14日(木)	がんと生活	がん看護専門看護師

がんと共に生きるコースは、がんの患者さん及びそのご家族を対象としており、がんに関するミニ講義後、患者さん同士の情報交換の場となっています。3回連続しての参加となります。事前の申し込みが必要ですので、総合案内でお申し込み下さい。3名以上の申し込みで開催いたします。開催中止の場合、事前にお申し込みの方には電話等でご連絡致します。また、病院ホームページに掲載いたします。

## がん患者サロン 時間：14時～15時30分 会場：調整中

日付	テーマ	講師
8月10日(木)	がんとおストメイト	皮膚・排泄ケア認定看護師
9月14日(木)	がんリハビリテーション(区民公開講座)	リハビリテーション課スタッフ
2月8日(木)	がん痛み	がん性疼痛看護認定看護師
3月8日(木)	がん食事(区民公開講座)	管理栄養士

がん患者サロンは、がんの患者さんおよびそのご家族を対象とした、患者さん同士の語らいの場です。テーマに沿ったミニ講義のあと、情報共有を行っております。事前の申し込みが必要で、3名以上の申し込みで開催致します。開催中止の場合、事前にお申し込みの方には電話等でご連絡致します。また、病院ホームページに表示させていただきます。今年度は区民公開講座を設けています。区民公開講座は事前申し込み不要で、がんに関わらずどなたでも参加可能です。講義が中心となりますので、参加者同士の情報共有の場はありません。

### 京浜東北線「大森駅」(約8分)

西口より東急バス①～④番「大田文化の森」下車

### 東急池上線「池上駅」(約10分)

東急バス「大森駅」行き「入新井第四小学校」下車

### 東急大井町線「荏原町駅」(約10分)

東急バス「蒲田駅」「大森駅」行き「大森日赤前」下車

### 車

首都高速湾岸線 「大井南」出口下車(約18分)  
 首都高速1号羽田線「平和島」出口下車(約15分)  
 首都高速2号目黒線「戸越」出口下車(約16分)

### 駐車場のご案内

立体駐車場(107台) 車椅子用駐車場(2台)  
 【料金】最初の30分無料 以降25分100円  
 入庫後24時間 最大1,400円  
 ※患者・面会者に限る



大森赤十字病院

〒143-8527 東京都大田区中央4-30-1 TEL 03-3775-3111 fax 03-3776-0004

No.58 2017年4月1日発行

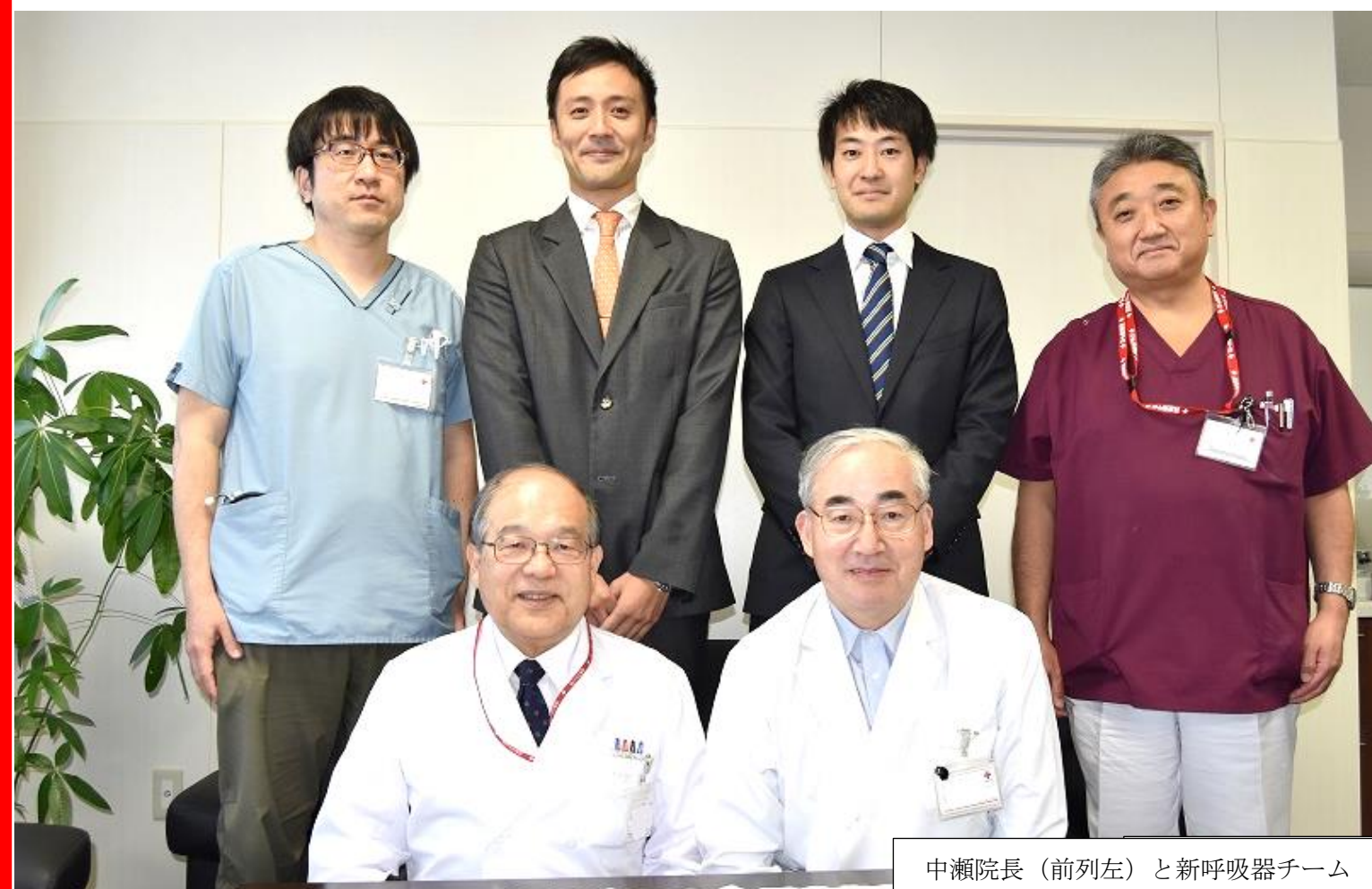
2017

4月号

# 大森日赤だより

## Contents

- 特集 『大森赤十字病院、胸腔鏡手術更に前進します!』  
呼吸器外科部長 池田 岳史
- 特集 『腎臓病や高血圧症を管理し充実した生活を過ごしましょう』  
腎臓内科部長(腎高血圧内科) 澁谷 研
- 平成29年度 がんと共に生きるコース、がん患者サロンのお知らせ  
緩和ケア認定看護師 大島 佐和子



中瀬院長(前列左)と新呼吸器チーム



# 大森赤十字病院、 胸腔鏡手術更に前進します！

呼吸器外科  
部長 池田 岳史



【学会認定医・専門医】  
日本呼吸器外科学会専門医  
日本外科学会専門医  
医学博士  
【専門分野】  
呼吸器外科

はじめまして！

今春4月から大森赤十字病院呼吸器外科部長に就任しました池田岳史です。

私は平成15年に福井医科大学医学部(現・福井大学医学部)を卒業し、福井大学医学部附属病院の胸部外科部門で呼吸器外科医として11年間勤務しておりました。この間、呼吸器外科の基本である胸を大きく開いて手術をする開胸手術、また少し小さめに胸を開いて手術を行う小開胸手術を中心に、呼吸器外科専門医としての基礎を築くとともに患者の診療、学生の教育、後進の医師の指導に従事しておりました。

平成26年より呼吸器外科領域において胸腔鏡手術の名門、虎の門病院呼吸器センター外科に赴任しました。虎の門病院呼吸器センター外科は日本屈指のハイボリュームセンターであり毎年500例前後の手術を行っています。昨年度は493件の全身麻酔手術(491件の胸腔鏡手術と2件の開胸手術)を行っており、原発性肺癌(233例)、転移性肺癌(68例)を含め、縦隔腫瘍(良性、悪性を含めた胸部の腫瘍)、胸の感染症(肺結核や膿胸)、気胸の手術の殆どを胸腔鏡手術で行っています。昨年度に胸腔鏡手術を予定して開胸手術に移行したのは1例のみという極めて高度な技術体系をほこる施設で3年間勤務し胸腔鏡手術の技術を習得いたしました。このたび大森赤十字病院で胸腔鏡手術を中心とした先進的呼吸器外科診療を更にすすめますので、なにとぞよろしくお願いいたします。



呼吸器外科  
医師 飯田 崇博

【学会認定医・専門医】  
日本外科学会専門医  
日本がん治療認定医  
【専門分野】  
肺がん含めた肺腫瘍・気胸  
縦隔腫瘍・間質性肺炎等

## 胸腔鏡手術のQ & A

### Q 胸腔鏡手術って何ですか？

A 胸腔鏡手術とは胸腔鏡というカメラを使用し、モニターに映る画像を見ながら胸の手術操作を行う手術のことです。例えば、胃カメラや大腸カメラではモニターで画面を見ながら検査や治療を行いますよね。胸腔鏡手術では同じように呼吸器外科領域における手術をモニターで見ながら小さな傷で行います。

### ～受診したら～

まず、私たちは皆様が受診されたら、腎臓とは体のどのあたりにあり、何をしているのか？腎臓の病気の原因は何か？それに対する検査は？治療や普段の日常で気をつけることは？という腎臓病診療の流れについて時間をとり説明しています。言葉だけではイメージするのが難しいので模型や腎臓、透析などの写真、図を使い、皆様の理解がより深まるようにしています。

高血圧症に関しては、まず、減塩、適切なカロリーの摂取を確認していただくために栄養指導を専門の栄養士が行い、必要ならば降圧剤の投与を開始します。さらに、高血圧症の影響が体にどれくらい及んでいるかを評価するために、頭、心臓、腎臓などの状態をMRIや心電図、エコー、血液、尿検査などで調べます。そして、何かこれらの部分に問題があれば、神経内科や脳神経外科、循環器科、糖尿病・内分泌内科、眼科などと連携して診療にあたります。

### ～入院したら～

腎臓病では、蛋白尿が常にみられる時、大量に蛋白尿がでてネフローゼという状態の時、急速に腎臓の機能が低下した時などに入院してエコーでみながら腎臓の組織を針で採取し顕微鏡で確かめる検査をします。この結果をみて腎臓病の治療に役立てます。また、むくみの原因やむくみの管理、慢性的に腎臓の機能が低下している時などに教育入院を行うこともあります。



すでに相当腎臓の機能低下が進んでいる時には、尿毒症(薬でむくみがとれない、貧血が治らない、血圧が薬で下がりきらない、かゆい、息苦しい、食欲が低下しているなど)をコントロールするために透析を行うこともあります。透析とは腎臓の代わりに、体に蓄積した老廃物を除去する方法です。透析には、大きく分けて血液透析と腹膜透析があります。当院では、どちらの治療もできるように整えられています。心臓の機能や血管の状況、生活サイクルなどいろいろな観点から適切な治療法を選択しています。

高血圧症では、ホルモンが関係している高血圧症や多くの薬を内服しても血圧が下がらない時、血圧が急に高くなってきて、頭痛や息苦しさ、むくみなどの身体的症状が出現した時には入院して管理を行っています。



### ～最後に～

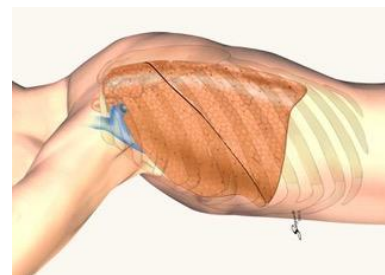
私たちは、腎臓病や高血圧症の管理を通じて、「皆様が健康を回復・維持し、充実した生活が過ごせる」ということを目標に日々診療しております。腎臓が心配である、血圧が大丈夫かな？と思ったら腎臓内科(腎高血圧内科)の外來をおたずねください。尚、腎がんや尿管、膀胱、前立腺疾患などは泌尿器科にて診療を行っています。



## Q 胸腔鏡手術の良いところは何ですか？

**A** 胸腔鏡手術のもっとも良い所は、なんと言っても低侵襲性（患者への体の負担が少ないこと）です。胸を大きく開いて行う開胸手術とは違って、胸腔鏡を使用することで非常に小さい傷で手術を行うことができます。当科では1~2cmの傷を2~3箇所使用して手術を行います。【**図1**、**写真1**】

傷が小さいので痛みも少なく、術後の回復も驚ほど早いです。【**写真2**】



**図1**  
胸腔鏡手術では手術する側の胸を上に向けて横になって寝てもらいます。この図は左側の手術を行うときの模式図です。

## Q 胸腔鏡手術でどんな病気を治療するの？

**A** 胸腔鏡手術はほとんどの胸の手術に対応が可能です。肺癌、肺の良性腫瘍、縦隔腫瘍(胸の中心にできる腫瘍)、胸壁腫瘍、感染症(膿胸、肺化膿症、肺結核など)、気胸(肺が縮む病気)などが適応になります。



**写真1**  
実際の手術の様子です。非常に小さい傷で手術を行います。

## Q 大森日赤では開胸手術はしないの？

**A** もちろん行います。胸腔鏡手術が中心となりますが、少し大きめの傷の開胸手術、小さめの傷の小開胸手術も行なってあらゆる呼吸器外科疾患に対応します。患者さまにとって一番良い術式を選んで手術をします。



**写真2**  
右側の肺癌手術術後3日目の患者さんです。非常に回復も早く、痛みが少ないため腕もしっかり上げることができています。

## 🍀 最後に 🍀

大森赤十字病院に新たな呼吸器外科チームで胸腔鏡手術を更にすすめることとなり、とても嬉しく思っております。虎の門病院からきたばかりですが、最高水準の手術を提供いたします。

スタッフ医師の飯田崇博ともども何卒よろしく願いいたします。【**写真3**】



**【写真3】**  
虎の門病院で手術をしている池田(左奥)とスタッフの飯田(右奥)です。皆様、何卒よろしく願いいたします。



## 腎臓病や高血圧症を管理し

## 充実した生活を過ごしましょう



## 腎臓内科

(腎高血圧内科)

部長 澁谷 研



## 【学会認定医・専門医】

日本内科学会認定医、日本内科学会総合内科専門医・指導医、  
日本腎臓学会専門医・指導医、日本透析医学会専門医・指導医、  
日本医師会認定産業医、身体障害者福祉法指定医、  
日本高血圧学会高血圧専門医・指導医、  
横浜市立大学医学部非常勤講師、  
日本プライマリ・ケア連合学会認定医

## 【専門分野】

腎臓病、高血圧症、透析療法

## ～はじめに～

新聞やニュースでよく報道されているように我が国は、今まで経験したことの無いような高齢化社会に突入しています。高齢になると今までスムーズにできたことがだんだんと難しくなることがあります。運動機能に関する症状は、それを自分で自覚しやすいと思います。また、目や髪の毛、皮膚も鏡を見ると、だいぶ老化したというのが分かります。しかし、内臓の病気はかなり進まないで症状がでてこないこともしばしばです。ヒトは年を重ねてくると動脈硬化が進みます。それに伴い、内臓も老化してきます。腎臓もそのような内臓のひとつです。CT検査やエコー検査を行うと、やはり腎臓がだんだんと小さくなってきているのが分かります。また、腎臓は加齢とは別に免疫的な（アレルギー的な）原因でも機能の低下や蛋白尿、血尿がでることがあります。血圧は高くても、慣れてしまっていると自覚症状を感じないことが多いです。

## Q.1 腎臓の病気があることに早く気がつくにはどうすればいいのでしょうか？

私たちは毎日、水分を摂取してトイレに行き、体のなかで不要になった老廃物を尿として排出しています。蛋白尿が多くなると尿がいつまでも泡立っていることがあります。また、血尿が多くなると尿が赤みを帯びます。しかし、ここまではっきり分かったら腎臓病が進んでいる可能性もあります。やはり検診で蛋白や潜血が尿にありますと言われたときに検査をすることが大事です。また、腎臓の機能が低下していると検診で指摘された時や急に足がむくんだりした時には検査を試みるのが大切です。

## Q.2 高血圧はどうでしょうか？

まず深呼吸をしてリラックスした状態で血圧を測ることが第一歩です。検診の時はどうしても緊張してしまうので、普段の自分の血圧を把握することが大切です。

## 外来日程表

平成 29 年 4 月 1 日現在

	月	火	水	木	金
午前	谷口	金岡	澁谷 谷口	金岡	薬師川
午後	澁谷	—	—	—	—